

～ 「回転寿司が自由に食べられない」患者と家族の苦悩を知って ～
**1 型糖尿病の子どもたちのクリスマスパーティーを
政策創造学部の学生らが企画・運営**

ゲストに阪神タイガース・岩田稔投手

日 時:12月13日(日)午後3時から **場 所:**大阪医科大学附属病院(高槻市大学町)

関西大学政策創造学部の深井麗雄教授のゼミ学生が、12月13日(日)大阪医科大学附属病院にて、1型糖尿病患者とその家族に対し、クリスマスパーティーを開催します。

当日は、同じ病気と闘いながら活躍を続ける阪神タイガースの岩田稔投手がゲストとして参加し、患者の子どもたちとその家族ら約150人と一緒に、クリスマスカードを制作したりゲームに参加するなど、一足早いクリスマスパーティーを楽しみます。また、パーティーに先立ち、参加できない入院患者のみなさんの病棟を岩田さんが訪問します。

概 要

- 1 日 時: 12月13日(日)午後3時～午後5時30分
- 2 場 所: 大阪医科大学附属病院内 新講義実習棟1階 P101号室
住所: 高槻市大学町2-7 Tel: 072-683-1121
最寄駅: 阪急京都線「高槻市」駅またはJR東海道線「高槻」駅
- 3 対 象: 大阪くるみの会・杉の子会会員および保護者、大阪医科大学附属病院医師など
約150人
- 4 主 催: 大阪くるみの会・杉の子会(いずれも1型糖尿病支援団体)
- 5 企画運営: 関西大学政策創造学部・深井麗雄教授ゼミ2年次生(おちあいみき 落合美規、 こうだゆうみ 合田友美、 たちばなめぐみ 立花愛)

阪神タイガース

- 6 スケジュール:
 - 15:00 大阪医科大学医師による「1型糖尿病」に関する説明
 - 15:30 阪神タイガース・岩田稔投手による小児病棟訪問
 - 16:30 クリスマスパーティー開始
 - 17:30 クリスマスパーティー終了

なお、パーティ終了後、岩田稔投手の囲み取材を予定しています。詳細は、当日ご案内します。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 広報室広報課 担当: 北谷、木村

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0075 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

この催しは、昨年に引き続き今年で2回目(昨年は12月7日に実施)。深井ゼミの2年次生である落合美規さんら3人の学生が、5ヵ月前から準備を進めてきました。企画するにあたり落合さんらは、「患者のみなさんに喜んでもらえる企画にするために、まず自分たちがこの病気について知らなければならぬ」と、複数の病院を訪ね、医師や患者さんの話を聞きました。その中で、1型糖尿病と2型糖尿病との違いや一見元気そうに見える外来患者とその家族の苦労を目の当たりにすることになりました。

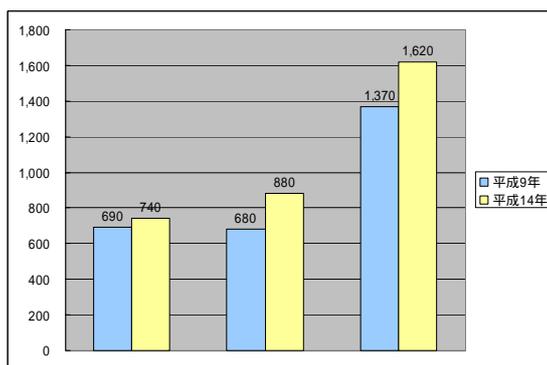
厚生労働省によると、日本における糖尿病患者総数は約740万人。1型糖尿病はそのうち約5万人といわれています。1型糖尿病は、10歳未満という小児期に発症するケースが多いのが特徴で、患者は、食事ごとに摂取したカロリーを計算し、その糖と炭水化物の量に応じた量のインスリンを、ペン型注射やポンプにより自己注射しなければならない日々を送っています。

患者である子供をもつお母さんは落合さんらのインタビューに対し、「家族で回転寿司屋さんに行った時はハラハラします。子供は喜んで自由に食べたがるけれど、カロリーや原料・成分がわからないからインスリンの量が計算できないんです」と不安を口にしました。さらに、学校の対応が不十分であったり、病気がきっかけでいじめられるケースも少なくないといえます。

このような実情を知り、ジャーナリストを目指す落合さんは「もっと社会に1型糖尿病のことを知ってもらわなければ」と強く感じ、今回のイベント準備を進めてきました。落合さんらは、今後も食品の栄養表示の徹底を食品会社に訴えるなどの活動を続けていく予定です。

<ご参考>

1 糖尿病が強く疑われる者数(単位:万人)



糖尿病が強く疑われる者数

ヘモグロビンA1c 6.1%以上、または、アンケート調査で、現在糖尿病の治療を受けていると答えた人
糖尿病の可能性が否定できない者数

ヘモグロビンA1cが5.6%以上6.1%未満で現在糖尿病の治療を受けていない人

合計

2 糖尿病の予防や治療に関する情報源(単位:%)

